

文化構想学部複合文化論系主催講演会

「オキナワと太平洋文学」

講演者

本浜 秀彦 氏 （沖縄キリスト教学院大学准教授）

1962年那覇市生まれ。早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。川崎製鉄（現JFE）勤務、琉球新報記者を経て、米ペンシルバニア大学大学院修士課程、博士課程修了（Ph.D.）。

専攻は比較文学、メディア表象論、沖縄研究（近現代文学）。

主な著書に『Writing at the Edge』、共著に『沖縄文学選』、論文・評論に「国家イベントにおける「海」の表象と視覚の政治学」「オキナワ文学における「太平洋」イメージ」、「オキナワの少女」というアイドルたち 安室奈美恵と汎アジア的身体」など。『春秋』6月号から「手塚治虫とオキナワ」を連載する。

日時：2009年5月13日(水) 16:30 - 18:00

会場：戸山キャンパス36号館681教室

文化構想学部生・文学部生・第一文学部生・第二文学部生・文学研究科院生、さらに他学部生・他研究科院生および一般の方の聴講を歓迎します。

聴講は無料です。

連絡先：飯嶋一泰研究室 ijima@waseda.jp